

(様式b) 改善計画書

施設名 ホームヘルプサービスゆーゆ

(担当者: 藪内莉奈)

(作成年月日

令和5年11月20日作成)

(施設とやり続けるに優れている点)	1	ご利用者、ご家族に年に一度、アンケートを実施しヘルパーの支援態度・身だしなみ等、率直な意見をいただくことで、サービスの質の向上に繋がっています						
	2	対人援助・介護技術についてヘルパー研修を行い、支援スキルの向上に努めています						
	3	ご利用者・ご家族に、ニーズを丁寧に聞き取り、意思や意向を尊重し、地域生活が継続できるよう支援しています						
	4	支援中のご利用者の体調変化については、個人ファイルや業務用携帯に対応手順をいれており、迅速な対応ができるように工夫しています。						
	5	長く働き続けられる職場環境作りの一環として腰痛予防体操の実施を毎日行っています。(12:50にYouTubeのラジオ体操の動画を流している)						
		課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール(人・予算・情報)・手順等)	担当
すぐにできること	1	パート職員・ご利用者への事業計画の周知	ご利用者・ご家族・パート職員にゆーゆ事業計画を理解してもらった上でのサービス実施	半年	R5.10	R6.4	パート職員にはヘルパー研修にて周知。 ご利用者、ご家族にはSNSや口頭、用紙といったその人に合わせた説明。	主任・リーダー
	2	利用希望者に対して、福祉サービス選択の提供	誰にでもわかりやすいようなゆーゆパンフレットの作成	半年	R5.10	R6.4	全職員の意見を取り入れる。 目を惹くようなキャッチコピーを考える。 イラストを多めに入れたり文字を大きくするなど工夫をする。	主任・リーダー
	3							
	4							
	5							
工夫すればできること	1	マニュアル整備	業務内容の標準化	1年	R5.9	R6.9	自己流の手順になっていないか複数人で内容を再度チェック。 定期的に内容の確認をし、更新する。	主任・リーダー
	2	支援記録の書き方	職員全員が個別支援計画書とリンクをした支援記録の書き方ができる	半年	R5.10	R6.4	職員会議にて上位職から書き方のポイントなどを聞きマニュアル作成をする。パート職員に周知。	主任・リーダー
	3							
	4							
	5							
予算化しないとできないこと	1							
	2							
	3							
	4							
	5							